

人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷

第5次岡谷市総合計画

【概要版】

基本構想改訂
2019年度～2028年度

後期基本計画
(岡谷市デジタル田園都市構想総合戦略)
2024年度～2028年度



みずのたび1(1960年)武井武雄 作

長野県岡谷市



岡谷市長 早出一真

本市は、令和元(2019)年度を初年度とする第5次岡谷市総合計画に基づき、将来都市像に掲げる「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現をめざして、市民の皆様と 手をたずさえながら、総合的かつ計画的なまちづくりに取り組んでいるところであります。

第5次岡谷市総合計画前期基本計画期間の5年間には、新型コロナウイルス感染症のまん延によるライフスタイルの多様化、不安定な国際情勢などともなう原油価格・物価高騰、令和3年8月大雨災害からもみられる自然災害の激甚化・頻発化など、私たちの生活を取り巻く環境は大きく変化しております。

また、急速な少子化による人口減少の進行は、生産年齢人口の減少による各産業分野での労働力不足、担い手不足による地域のつながりの希薄化のほか、社会保障制度や生活インフラの維持が困難となることを見込まれるなど、さまざまな影響を与えております。

このような状況の中、前期基本計画では、多様化・複雑化・高度化する住民ニーズに対応し、市民誰もが安全で安心して、健康で生きがいを持って暮らすことができ、このまちに住み、働くことに誇りと自信、そして、愛着を持てるまちづくりを推進するため、積極的に各種施策を展開してまいりました。

この前期基本計画を継承発展させることを基本として、施策の進捗状況や課題等を踏まえ、市民の皆様のご意見やご提言を反映し、本市のまちづくりを改めてデザインするため、令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間を計画期間とする後期基本計画を策定いたしました。

後期基本計画では、すべての市民の皆様が主人公として輝くことができ、笑顔と元気があふれる岡谷市をめざすとともに、将来都市像を実現するための重点プロジェクトとして、「子育てしやすい環境の実現」、「安全・安心の伸展」、「未来に向けた産業の充実」および「魅力発信と賑わいの創出」を位置づけました。

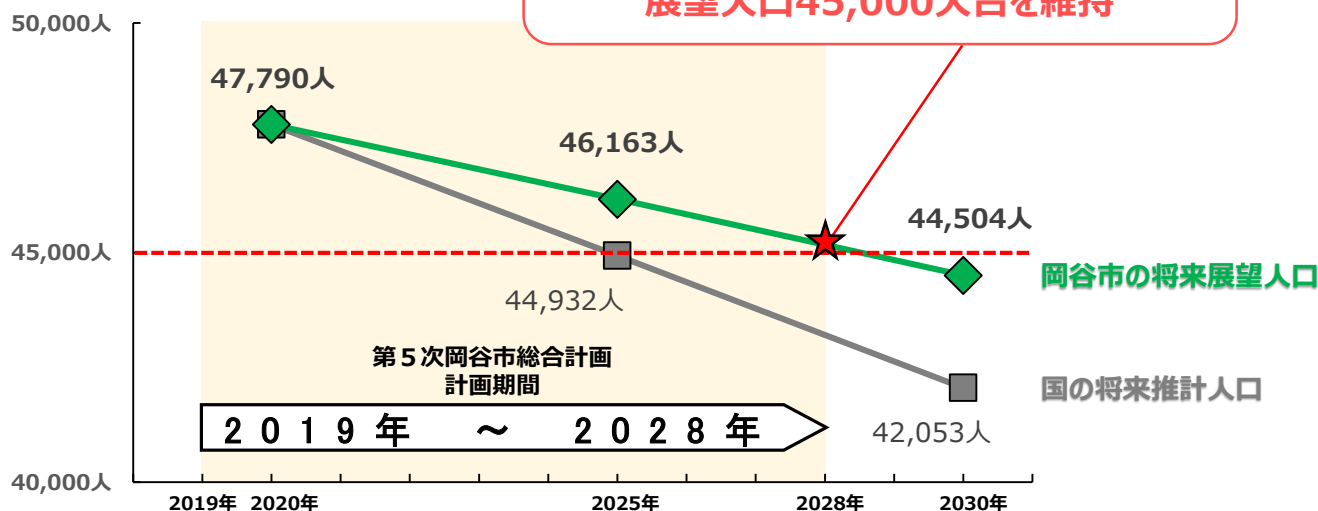
日々変化する社会経済情勢とそれともなう諸課題に対して、柔軟かつ斬新な発想で対応し、スピード感ある市政運営に努めるとともに、市民、職員の英知を結集し、持てる財産を最大限活かしながら、将来のまちに夢を描き、一步一步着実に施策を推進してまいります。

本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました岡谷市基本構想審議会の委員の皆様をはじめ、ご協力を賜りましたすべての皆様に心から感謝を申し上げますとともに、市民の皆様の計画に対するご理解とご協力、そして、今後も、まちづくりへの積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

◆将来展望人口

※総人口には年齢不詳者を含む

第5次岡谷市総合計画終了時(2028年)の
展望人口45,000人台を維持



将来都市像

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」

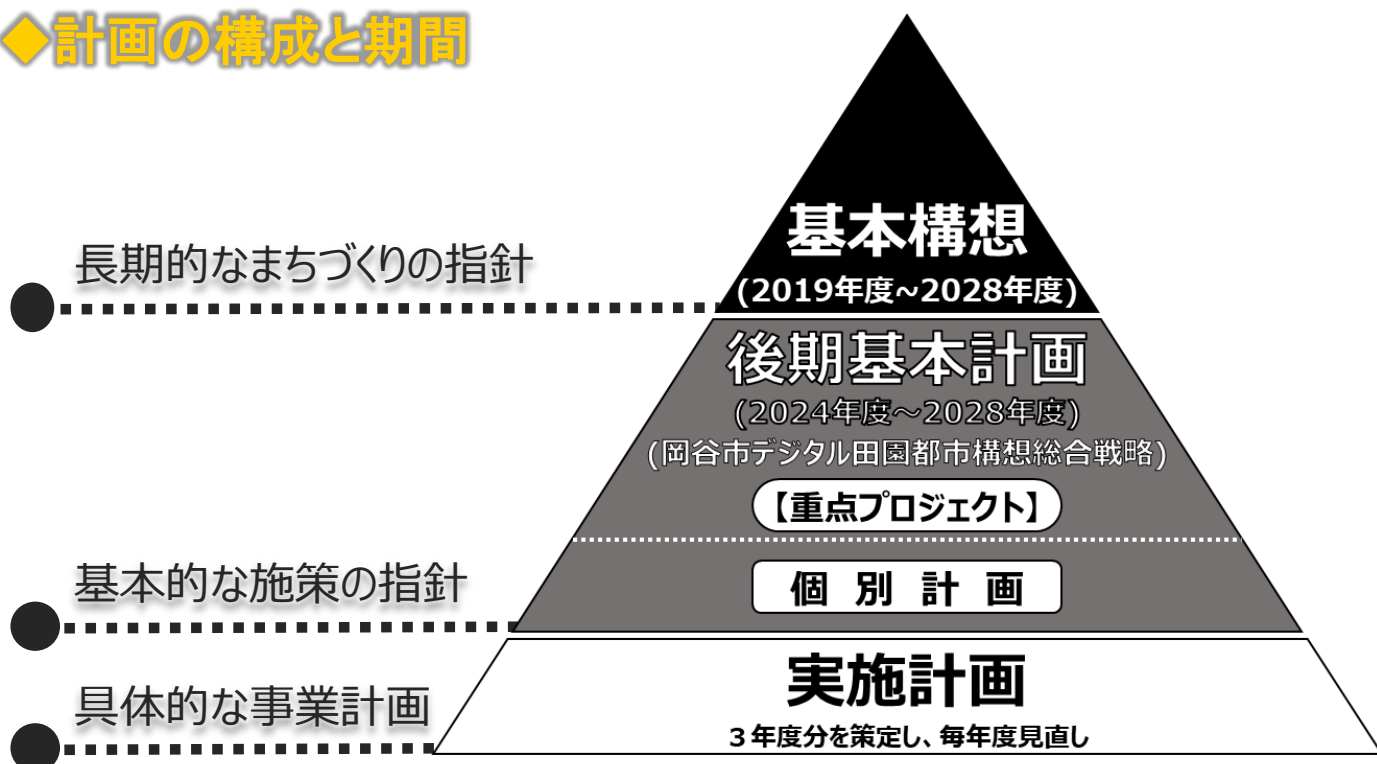
まちづくりの中心は「人」であり、いつの時代も、また、どのような状況下にあっても変わることのない、普遍的なものです。

「人結び」とは、本市に関わるすべての「人」と「人」があたたかい「心」でまじわり、多様な主体による地域の支え合いがさらに強くなっていくことをはじめ、「人」と「もの」や、「人」と「こと」、「人」と「情報」など、あらゆるものの結びつきが深化していくことを表しています。

また、「夢と希望を紡ぐ」とは、本市の礎を築いた製糸業－繭から繊維を引き出し、縵(よ)りをかけて糸にする－になぞらえて、さまざまなものの結びつきにより、市民やまちが抱く夢や希望が紡ぎ出され、実現し、シルクのように美しく強く、そして輝きを放つ人々とまちを表しています。

さらに「たくましいまち」は、岡谷に住み、働き、学び、訪れるすべての人々が、安全で安心して暮らしたり、過ごしたりすることができるまちとしての「やさしさ」と、産業振興によるまちの活力やにぎわいをはじめ、安定した財政基盤など、さまざまなものにより支えられた「揺ぎない力強さ」をイメージしています。

◆計画の構成と期間



子ども・子育て支援の推進

1-1 子ども・子育て 支援の推進

- ・結婚に対する支援
- ・母子保健の充実
- ・地域とともに支える子育て支援の充実
- ・子どもの育成支援

今後もこの地域で子育てしていきたいと思う保護者の割合	現状 93.9%	➔	目標 100%
待機児童数0人を維持	現状 0人	➔	目標 0人を維持

福祉の推進

2-1 地域福祉の推進

- ・重層的支援体制整備事業の構築
- ・地域サポートセンター活動の充実
- ・地域福祉の担い手の確保・育成

- ・地域の支えあい体制の充実

避難行動要支援者個別計画登録申請率	現状 59.8%	➔	目標 100%
-------------------	----------	---	---------

2-2 高齢者福祉の推進

- ・生きがいを持ち活躍できるまち(地域)づくり
- ・ともに支えあい助けあいまち(地域)づくり
- ・介護予防・生活支援の充実
- ・安全・安心な社会環境づくり

- ・介護保険サービスの充実と適正運営

要介護認定率	現状 18.09%	➔	目標 19.77%
--------	-----------	---	-----------

2-3 障がい者(児)福祉 の推進

- ・障害者総合支援法に基づくサービスの充実
- ・生活の安定と自立への支援
- ・生涯にわたる切れ目のない支援体制の強化

- ・障壁のない社会への取組

就労移行支援事業所の利用者数	現状 19人	➔	目標 30人
----------------	--------	---	--------

2-4 社会保障の 円滑な運営

- ・国民健康保険制度の安定化と後期高齢者医療制度の円滑な運営
- ・国民健康保険制度の特定健康診査受診率の向上
- ・必要な医療の受診機会の確保
- ・福祉相談体制の充実
- ・各種援護制度の適正かつ一体的な運用

国民健康保険特定健康診査受診率	現状 40.0%	➔	目標 60.0%
-----------------	----------	---	----------

保健・医療の推進

3-1 健康づくりの推進

- ・市民自らの健康づくり・健康に関する生活習慣の改善
- ・高齢者の健康づくり・フレイルを予防するための支援
- ・生活習慣病・がんの発症予防、早期発見と重症化予防の徹底
- ・健康づくりを支援する体制の強化
- ・感染症対策の推進
- ・市民への啓発と周知および自殺対策を支える人材の育成

健康寿命(男性)	現状 81.9年	➔	目標 延伸
健康寿命(女性)	現状 85.7年	➔	目標 延伸

3-2 地域医療体制の推進

- ・地域医療体制の充実
- ・地域医療の周知と啓発
- ・救急医療体制の維持・充実
- ・岡谷市病院事業(岡谷市民病院)の充実

- ・医療従事者の養成・確保
- ・岡谷市看護専門学校(岡谷市看護専門学校)の充実

医療体制の充実に満足しているとする方の割合	現状 25.0%	➔	目標 50.0%
-----------------------	----------	---	----------



岡谷市インスタグラムフォトコンテスト2022 優秀賞
yuki613wwさんの作品



岡谷市インスタグラムフォトコンテスト2020 入賞
hyeist.manson666さんの作品

学校教育の推進

4-1 学校教育の推進

- ・未来を切り拓く確かな学力と成長の保障
- ・「ふるさと学習」の推進と地域に開かれた学校づくり
- ・自立と共生のインクルーシブ教育の充実
- ・多様性を包み込む魅力と活力ある学校づくり
- ・笑顔で安心して学べる教育環境の整備

学校満足度（小学校）	現状 86.6%	→	目標 90.0%
学校満足度（中学校）	現状 87.6%	→	目標 90.0%

生涯学習の推進

5-1 生涯学習の推進

- ・生涯を通じた学びの推進
- ・家庭・地域の教育力向上
- ・青少年の健全育成
- ・読書の推進

学習講座の参加者数	現状 65,307人	→	目標 141,000人
図書の出貸冊数	現状 230,433冊	→	目標 250,000冊

スポーツ・文化の振興

6-1 スポーツの振興

- ・市民ひとり1スポーツの実現
- ・競技力の向上
- ・子どものスポーツ機会の充実
- ・スポーツ環境の整備・充実
- ・第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会(信州やまなみ国スポ・全障スポ)の推進

スポーツ施設利用者数	現状 281,456人	→	目標 400,000人
週1回以上運動、スポーツをすると回答した人の割合	現状 48.1%	→	目標 65.0%

6-2 文化・芸術の振興

- ・カノホール活用
- ・蚕糸博物館活用
- ・イルフ童画館活用
- ・文化芸術活動の促進と人材育成
- ・美術考古館活用
- ・文化財の保護・活用
- ・歴史の伝承

施設入場者数			
カノホール	65,098人	→	107,000人
蚕糸博物館	現状 18,112人	→	目標 39,000人
イルフ童画館	19,338人		35,000人
美術考古館	8,000人		12,000人

産業の振興

7-1 工業の振興

- ・産業集積の強化
- ・工業活性化対策の推進
- ・経営環境の充実
- ・連携の強化
- ・テクノプラザおかやなどの活用

粗付加価値額	現状 848億円	→	目標 980億円
--------	----------	---	----------

7-2 商業・サービス業の振興

- ・商業の活性化
- ・商業・サービス業の経営基盤充実
- ・創業者育成支援
- ・サービス業の振興

年間販売額	現状 1,355億円	→	目標 1,355億円
創業者支援件数（5年間累計）	現状 57件	→	目標 65件

7-3 農林漁業の振興

- ・農業の担い手の育成、後継者・新たな農業者の確保、地産地消の推進
- ・遊休農地の発生抑制と農地利用の最適化の推進
- ・森林機能に応じた適正な施業の推進
- ・松くい虫防除対策
- ・鳥獣被害防止対策
- ・湖内環境の改善、漁業資源の保護・育成

遊休農地面積	現状 11.8ha	→	目標 11.8ha
民有林間伐面積（5年間累計）	現状 499.6ha	→	目標 600ha

地域資源の活用

8-1 ブランドの振興

- ・岡谷ブランドの構築
- ・岡谷ブランドの発信
- ・新たなシルク文化の創造

本市が発信するブランド関連SNSのフォロワー数	現状 9,993件	→	目標 20,000件
-------------------------	-----------	---	------------

8-2 観光の振興

- ・観光情報の発信
- ・まちなか観光の推進
- ・自然環境を活用した観光の推進
- ・観光イベントなどの充実
- ・産業観光の推進
- ・観光関係団体の育成・強化

観光客数	現状 236,200人	→	目標 500,000人
------	-------------	---	-------------

働く環境の充実

9-1 働く環境の充実

- ・人材確保対策の推進
- ・人材の育成・強化
- ・職場環境の充実や労務管理の適正化
- ・福利厚生への充実

就職説明会等への参加者数	現状 897人	→	目標 950人
諏訪湖勤労者福祉サービスセンターの会員数	現状 4,972人	→	目標 5,100人

移住・定住の促進

10-1 移住・定住の促進

- ・情報発信の推進
- ・相談機会の充実
- ・移住定住支援の充実
- ・移住後の生活支援

移住相談件数	現状 99件	→	目標 150件
行政サポートによる移住者数	現状 67人	→	目標 100人

安全対策の推進

11-1 危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化

- ・「平成18年7月豪雨災害」などの伝承
- ・防災・減災意識の高揚
- ・自主防災組織の充実
- ・大規模な災害などへの備え
- ・情報伝達の強化
- ・消防団組織と消防施設の強化

防災訓練参加者数	現状 7,640人	→	目標 20,000人
メール配信@おかや および 岡谷市公式LINEの登録者数	現状 15,457人	→	目標 20,000人
消防団員数(18~30歳)	現状 84人	→	目標 110人

11-2 生活安全対策の推進

- ・交通安全教育・交通安全運動の推進
- ・交通安全施設の整備
- ・特殊詐欺対策の推進
- ・防犯対策の推進と防犯環境の整備
- ・消費生活相談体制の充実

人身交通事故件数	現状 147件	→	目標 120件以下
特殊詐欺認知件数	現状 7件	→	目標 0件

環境保全の推進

12-1 地球温暖化防止対策の推進

- ・2050年カーボンニュートラルの達成
- ・再生可能エネルギーの利用促進
- ・森林などによる二酸化炭素吸収量の増加

二酸化炭素排出量	現状 284千t-CO ₂	→	目標 231千t-CO ₂
----------	--------------------------	---	--------------------------

12-2 自然環境の保全

- ・市民の意識向上
- ・自然環境の保全
- ・生態系の保全

子どもが参加する環境学習・体験の参加者数	現状 382人	→	目標 440人
諏訪湖および河川一斉清掃参加者数	現状 1,000人	→	目標 3,000人

12-3 生活環境対策の推進

- ・生活環境保全対策の推進
- ・野焼き、不法投棄などの防止
- ・3Rの推進
- ・ごみ処理の広域化の推進
- ・衛生施設の維持管理

1人1日当たりの燃やすごみ排出量	現状 600.2g	→	目標 618.6g
------------------	-----------	---	-----------

居住環境の充実

13-1 居住環境の充実

- ・住宅の省エネルギー化の促進
- ・安全な住まいの確保
- ・総合的な空き家対策
- ・市営住宅の適正な維持管理
- ・住宅セーフティネット機能の確保

住宅の耐震化率	現状 79.4%	→	目標 92.0%
空き家の利活用件数(5年間の平均)	現状 7件	→	目標 11件

計画的土地利用の推進

14-1 計画的土地利用の推進

- ・コンパクトなまちづくり
- ・岡谷駅周辺整備
- ・諏訪湖畔の賑わい創出
- ・公園などの維持修繕と機能向上

計画的土地利用に関する市民の満足度	現状 11.1%	→	目標 13.8%
計画的土地利用に関する市民の不満足度	現状 18.4%	→	目標 18.0%

都市基盤の整備

15-1 幹線道路と交通網の整備

- ・幹線道路などの整備促進
- ・諏訪湖スマートインターチェンジ整備効果の発揮
- ・道路施設の老朽化に対応する維持管理
- ・公共交通網の利用促進

都市計画道路の改良率	現状 58.27%	→	目標 60.00%
舗装修繕率	現状 33.96%	→	目標 57.00%
シルバーバスの利用者数	現状 106,383人	→	目標 117,000人

15-2 上下水道の維持・整備

- ・将来にわたる健全経営の維持
- ・安全で安心な水道水の安定供給に向けた水道の整備
- ・衛生的で快適な環境を守る下水道の維持・整備

水道管路の耐震化率	現状 19.8%	→	目標 24.0%
下水道管路の耐震化率	現状 60.4%	→	目標 64.6%

地域コミュニティの振興

16-1 市民総参加の推進

- ・まちづくりへの参加意識の醸成
- ・広報広聴活動の充実
- ・あらゆる分野において男女がともに活躍できる社会づくり

まちづくりに対する市民参加の機会がある場合、参加したいと思う人の割合	現状 27.8%	→	目標 40.0%
審議会などにおける女性委員の登用率	現状 34.5%	→	目標 40.0%

16-2 地域活動の振興

- ・地域連携意識の高揚
- ・地域コミュニティへの支援
- ・国際理解の醸成

区への加入率	現状 79.8%	→	目標 79.8%
国際交流講座やイベントなどの参加者数	現状 1,392人	→	目標 1,500人

市政運営の推進

17-1 持続可能な行財政運営

- ・健全財政の保持
- ・行政改革の推進
- ・人材育成と意識改革の推進
- ・組織および定員の適正化

財政調整基金および減債基金残高	現状 32億円	→	目標 40億円
市債残高	現状 224億円	→	目標 215億円

17-2 公有財産の 適量・適正化

- ・新設・統合・廃止・更新などの推進
- ・長寿命化の実施
- ・民間活力の導入および財産の処分

公共施設(普通会計建物分)の延床面積	現状 29.0万㎡	→	目標 27.6万㎡
--------------------	-----------	---	-----------

17-3 自治体DXの推進

- ・行政手続きのオンライン化
- ・情報システムの標準化・共通化
- ・マイナンバーカードの普及促進
- ・地域社会のデジタル化
- ・情報セキュリティの確保

オンライン手続きが可能な行政手続件数	現状 116手続	→	目標 200手続
手続総件数に占めるオンライン数の割合	現状 43.0%	→	目標 80.0%

17-4 広域行政の推進

- ・諏訪広域連合による広域行政の推進
- ・一部事務組合の運営の効率化
- ・近隣市町村との連携
- ・市町村合併に向けて



将来都市像

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」

実現に向けた取組

特に力を入れて取り組む

重点プロジェクト

子育てしやすい
環境の実現

安全・安心の伸展

未来に向けた
産業の充実

魅力発信と
賑わいの創出

基本目標

ともに支えあい、
健やかに暮らせるまち

- 子ども・子育て支援の推進
- 福祉の推進
- 保健・医療の推進

基本目標

未来の担い手を育み、
生涯を通じて学ぶまち

- 学校教育の推進
- 生涯学習の推進
- スポーツ・文化の振興

基本目標

人が集い、にぎわいと
活力あふれるまち

- 産業の振興
- 地域資源の活用
- 働く環境の充実
- 移住・定住の促進

基本目標

安全・安心で、
自然環境と共生するまち

- 安全対策の推進
- 環境保全の推進
- 居住環境の充実

基本目標

快適な生活を支え、
住み続けたいまち

- 計画的土地利用の推進
- 都市基盤の整備

基本目標

みんなでつくる、
確かな未来を拓くまち

- 地域コミュニティの振興
- 市政運営の推進

第5次岡谷市総合計画 概要版 基本構想改訂 後期基本計画

- 発行日 令和6(2024)年3月
- 発行 長野県岡谷市
- 編集 岡谷市企画政策部企画課